

観光立国の実現は地方(地域)から

IR (統合型リゾート施設) 誘致で 地域経済活性化を

有力候補地7カ所

大阪府・市



万博会場となる「夢洲」で、万博開催前の24年の開業を目指す。

長崎県



候補地は佐世保市のハウステンボスで、24年の開業を目指している。

和歌山県



和歌山市の「和歌山マリーナシティ」を候補地として公表している。

名古屋市



市は候補地などを明らかにしていないが、名古屋港エリアとの声も。

千葉市



市は検討中も、市内企業団体が幕張新都心への誘致を提案。

東京都



都は検討中も、官民チームがIR整備を含めた臨海部の開発案を提出。

横浜市



市が山下ふ頭へのIR誘致を正式表明。20年代後半の開業を見込む。



週刊
観光経済新聞
宿泊 旅行業 運輸・自治体 観光全般

日本新聞記者協会加盟 国土交通省観光振興局指定 観光振興局指定 観光振興局指定
発行所 東京都中央区東區2-1-17 井筒池ビル2F 電話 03-3827-9800 FAX 03-3827-9730
北海道支局 札幌市中央区北6条西2丁目1-54-702 電話 011-0230-8030 FAX 011-0231-2530
東北支局 山形市親町4-1-4-37 電話 023-687-0702 FAX 023-687-0652
西日本支局 大阪市北区東淀川1丁目1-154-1000 電話 06-6131-6914 FAX 06-67502-5830
購読料年間11,550円(税・送料別) (送料別5,500円)
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 観光経済新聞社
代表取締役社長 佐藤 誠一
編集長 佐藤 誠一
発行所 東京都千代田区千代田1-1-1 観光経済新聞社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 観光経済新聞社

観光経済新聞
電子版
PC版
スマートフォン版
(iPhone/iPad/Android)
2019年1月1日号以降のバックナンバーは、請求が全て可能です。

新年2週号

◎他面の主な記事

- ☆5面 旅業人手不足「私提言」
- ☆5面 航空系系信託会社「トピア」
- ☆10・11面 国内OTAトップ座談会
- ☆14・16面 旅館業座談会
- ☆18・19面 首都圏シティホテル経営者座談会

上限3カ所、決定は2021~22年か

統合型リゾート(IR)の誘致へ、全国の自治体が多岐にわたる動きを見せている。観光が昨年9月、誘致の資格がある都道府県と政令市を対象にIRの区域整備計画の認定申請に関する意向調査を行ったところ、9自治体8地域が認定申請を予定または検討していることがわかった。北海道が昨年11月、自然環境への影響などを理由に誘致断念を表明。現在は7地域が有力候補地とされている。

千葉県は現時点では検討中の立場だが、同市の企業団体が幕張新都心への導入が提案されている。市ではIRに関する誘致効果などの情報も公表しており、判断材料の一つとして活用している。

かつて誘致に熱心だった東京都は、現在は検討中慎重な立場。昨年10月には官民の若手チームからIR整備を含めた江東区青海の臨海部開発案が提出されている。

横浜市は昨年8月、林文市市長がIR誘致を正式に表明。山下ふ頭に2020年代後半の開業を見込む。また、同市を風雲を醸成する選考事業者からの反対の声が挙がっている。

名古屋市はIR候補地について「名古屋駅から20、30分圏内」などを想定しているが、河村たかし市長が昨年夏までに場所を明らかにする方針を示していたが、現在まで明らかにされていない。名古屋港エリアで探中の報道もある。

大阪府・大阪市は、28年の万博会場となる「夢洲」でのIR開業を目指している。今春にも事業者を決定し、万博開催前の24年、第一期の開業を目指す。

和歌山県は18年に公表したIRの基本構想で、和歌山市の和歌山マリーナシティへのIR誘致を明示している。多岐多様な観光資源を背景にしたリゾート型IRを目標としている。

長崎県は24年、佐世保市ハウステンボスでのIR開業を目指している。昨年4月、県市、ハウステンボスの三者で候補地について基本合意した。今後、事業者を公募し、年内にも決定する方針だ。

IR誘致を目指す自治体は、政府のIR整備に関する基本方針に即して実施方針を策定し、公募決定したIR事業者とともに区域整備計画を国土交通省に申請する。政府は同計画を審査し、最大3カ所を認定する。申請期間は21年1~7月、開業地域の決定は21年夏以降から22年ごろの見込みだ。

ホテル・旅館・観光業界に特化したコンサルティング
実績460件突破 日本全国対応
事業計画・業績アップ特別資料
無料プレゼント中

alfa
株式会社アルファコンサルティング
ホテル 売上アップ 検索

旅行会社・予約サイトを一元管理 予約サイトコントローラー

らくらく通

- ブラウザでいつでもどこでも利用可能
- 低廉な月額固定料金
- PMS自動データ連携
- 365日充実のサポート体制

旅行会社と予約サイトをらくらく一元管理 **19,800円/月**~

旅行会社の予約・在庫をらくらく管理 **10,000円/月**~

予約サイトの予約・在庫・料金をらくらく管理 **9,800円/月**~

お問い合わせは 鉄道情報システム株式会社 ☎042-573-6420 (らく通販売窓口:平日10:00~17:00) ☐info@raku-2.jp までどうぞ。 <http://www.raku-2.jp/> または、らく通で検索